

タブレット端末活用のルール（伊波中学校） R3

タブレット端末は、皆さんの学習に役立て、より豊かな学びにしていくための道具です。便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。タブレット端末を「安心・安全・快適」に活用していくためには、生徒の皆さん一人一人が自覚を持って使っていくことが求められています。

そこで、伊波中学校では「タブレット端末活用のルール」を定めました。

生徒全員でこのルールを守り、より豊かで、より主体的で、より創造的な学びをしていきましょう。そして、ICT 活用力を身につけていくことを伊波中学校の新しい伝統にしていきましょう。

1 タブレット端末を使う目的

- ・学校で貸し出すタブレット端末は、学習活動に使うことが目的です。学習活動に関わる以外に使ってはけません。

2 使用する場面

- ・原則として、学校と家庭以外では使用しません。紛失や盗難、落下による破損等には十分に気をつけます。
- ・持ったまま走ったり、地面に置いたりしません。
- ・タブレット端末の画面には鉛筆や普通のペンで触れたり、落書きしたり、磁石を近づけるなどは絶対にしません。

3 使用方法

- ・原則として、校内で使用する場合は先生の指示に従います。
- ・家庭で使うときは、保護者の監督の下使します。

4 保管方法

- ・学校での保管は専用キャビネットに入れて電源を接続し、充電しておきます。
- ・番号順に並べて保管します。

5 健康のために

- ・タブレット端末を使用するときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気をつけます。
- ・30分に一度は、遠くの景色を見るなど、時々目を休めます。

6 安全な使用

- ・インターネットには制限がかけられていますが、もしもあやしいサイトに入ってしまったときは、すぐに画面を閉じ、先生に報告します。
- ・相手のわからないアドレスから届いたメール等は絶対に開かず、先生に報告します。

7 個人情報など

- ・自分のタブレット端末を他人に貸したり、使わせたりしません。
- ・自分のIDやパスワードは他人に教えません。
- ・自分や他人の個人情報（名前や住所、電話番号など）はインターネット上に絶対にあげません。
- ・相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることは絶対に書き込みません。

8 カメラでの撮影

- ・先生が許可したとき以外はカメラを使いません。
- ・カメラで誰かを撮影するときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手の許可をもらいます。

9 データの保存

- ・学校のタブレット端末で作ったデータやインターネットから取り込んだデータ（写真や動画など）は学習活動で先生が許可したものだけ保存します。

10 設定の変更

- ・先生や修理する人が使いにくくなるので、デスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などの設定の変更はしません。
- ・アプリを勝手にインストールしません。

11 不具合や故障

- ・学校でタブレット端末本体やインターネットが使えなくなって、再起動をしてももとに戻らないときは、すぐ先生に知らせます。

12 使用制限

- ・伊波中学校『タブレット端末活用のルール』が守れないときは、タブレット端末の使用を制限する場合があります。

13 個人アカウントの使用

- ・学習活動（宿題や調べ学習・レポート作成等）に使う目的であれば、個人のアカウントを使って、自宅のコンピュータ端末からログインしてもかまいません。

※ タブレット端末及び学習にまつわるソフトウェア・サービスは、あくまでも生徒の皆さんの学習を支援するために、うるま市が用意したものです。うるま市としては、管理上必要があれば、アクセス履歴や保存データ等の内容を確認する場合があります。